

島田市「おび通り」北側・南側 基本・実施設計

所在地 : 静岡県島田市
発注者 : 静岡県島田市
期間 : 北側1998～1999
南側2002～2003
道路延長: 北側169m 南側145m
幅員 : 12m
広場面積: 北側680m² 南側830m²
業務概要: 修景設計
設計内容: 製装、照明、ストリートアーチャー、水路、植栽設計
賞 : 第4回ふるさとの顔づくり設計競技
建設大臣賞（最優秀賞）
平成12年度静岡県都市景観賞
美しいまちなみ部門 優秀賞

本事業は、「ふるさとの顔づくり」設計競技の提案に基づき整備された、自転車・歩行者専用道路と広場の修景設計である。

北側の基本・実施にあたっては、数回にわたる地元地権者とのワークショップ等により、「川越しのまち」島田市にふさわしいデザインモチーフの詳細な検討が行われた。

伏流水を利用したせせらぎや水盤を積極的にもうける、瓦を舗装、水路の仕上げに用いる、全体的な公共空間の色彩を白、黒、燻しに限定する、枝垂れ桜などを植栽することなどがワークショップで合意され、地元住民の意向に添った「和風まちなみ」が創造された。

北側の竣工から2年後に行われた南側の実施設計では、北側の使われ方を参考に、舗装の一部を木製とする、祭り、元気市などイベント空間として利用できるオープンスペースを確保するなどの修正設計を行った結果、島田市らしい顔づくりの特徴がより明快になった。

当自転車・歩行者専用道路は、北側整備完了後、市民からの公募案が採用されて、「おび通り」と愛称が付けられた。



1 2 3
4 5

- 1.「おび通り」和風まちなみ
- 2.「おび通り」南側
- 3.「おび通り」南側
- 4.北側広場 昼景
- 5.北側広場 夜景

